

平成27年度 人文・自然科学ユニット研究活動状況

A. 構成メンバー

中村 正信、亀 節子、吉田 仁志、王 財源、
中吉 隆之

大阪, 2015.11

王 財源: 伝統中医学総論および中国鍼法, 大阪漢方鍼灸医学研究会, 大阪, 2015.4

B. 研究活動の概要

本ユニットの構成メンバーの専門分野は互いに大いに異なっており, 当年度において全員が分担執筆できる新たな共同研究の立案・検討・実施等を行われなかった。従って当年度も各メンバー個人の研究活動が中心となった。

王 財源: ニキビに対する鍼灸美容, 第11回日本鍼灸師会全国大会, 神奈川, 2015.11

王 財源: 中国伝統医療文化における鍼灸学, 奈良県鍼灸師会・鍼灸学学術講座, 奈良, 2015.11

王 財源: 中国伝統医学の理論法則と実践, 倉敷芸術科学大学, 岡山, 2015.12

C. 研究業績

著書・原著

亀 節子: 古くて新しい医学 古方派の求めた知, 第29回日本医学会総会2015関西 医学史展図録, p. 51, 京都通信社, 2015.

王 財源: 伝統医療文化における形神観と「美」の研究—鍼灸学の肉体と精神—, 関西医療大学紀要, 9, 1-9, 2015.

M. Watanabe, E. Kainuma, C. Tomiyama, Zaigen Oh, J. Koshizawa, G. Nagano: Does East Meet West? – The Association between Oriental Tongue Inspection and Western Clinical Assays of White Blood Cell Subsets. Health, 7, 801-808, 2015.

中吉隆之: 国家試験から学ぶ臨床の要点, 東洋医学臨床論第33回, 医道の日本, 74 (9), 156-157, 2015.

総説

特になし。

学術(招待)講演・学会発表

中村正信: 細胞照射用重イオンマイクロビーム生成の考察, 第28回タンデム加速器及びその周辺技術の研究会, 宮城, 2015.7

内山卓子, 王 財源: 古代中国における痔についての文献的研究, 全日本鍼灸学会近畿支部・第35回学術集会,

弓林美香、阿部峰歩、高木護博、竹上将史、西澤絵美、加藤瑞穂、河村菜捺美、小西真也子、山本菜美子、王財源: 中国古代文献における不眠症の古典的考察、平成27年度日本東洋医学会関西支部例会、大阪、2015.10

阿部峰歩、戸村多郎、坂口俊二、山口由美子、高木護博、下市善紀、王 財源: 五臓スコア (FVS) とストレス・生活習慣との関連、平成27年度日本東洋医学会関西支部例会、大阪、2015.10

D. その他・社会活動など

王 財源: 漢方食: 薬膳料理を作ろう (第1回), 熊取町地域活動入門講座, 大阪, 2016.3

王 財源: 漢方食: 薬膳料理を作ろう (第2回), 熊取町地域活動入門講座, 大阪, 2016.3

中吉隆之: 発熱, 国民のための鍼灸医療推進機構・平成27年度鍼灸師卒後臨床研修・医療人研修講座 (関西会場), 大阪, 2016.1